

紫波総合PTA会報

岩手県立紫波総合高等学校PTA

IWATE Prefectural SHIWA Comprehensive Senior High School

令和4年度

02号



CONTENTS

- PTA会長・学校長・母親委員長挨拶
- 母親委員会活動報告
- 今年度の進路状況…進路指導部
- 令和4年度 学校評価アンケート集計(保護者)
- 事務局だより

田植え(3年エコ)



第3回PTA理事会



PTA会長 山崎 弘之

「変化を乗り越えて」

長い寒さを耐え忍びもうすぐ春を迎える季節となつてまいりました。PTA会員の皆様におきましては、多大なる御協力、御理解を頂き、誠に有難うございます。

ここ近年、情報技術革命、少子高齢化問題といった様々な問題に対応する中、私たちが取り巻く社会環境、自然環境が大きく変化しています。

その変化の中、私たちもその時代に適応していかなければならない一方で、先人の方々の築き上げた

伝統や文化も大切に守って頂きたいものです。

郷土の繁栄を願ってやまなかつた地域の人々の熱意は勿論のこと、真摯に学問を奨励し生徒を信頼し愛し続けた歴代の校長や教職員、そして互いに切磋琢磨する生徒のみなさんが一丸となって、学舎の成長、存続に努めたからにはかなりません。すばらしい伝統に導かれ魅力ある学舎が構築され質実剛健にして明るくほがらかで、細事にこだわらない校風ができ、今も脈々と受け継がれているものと思います。過去から現在そして未来への更なる伝統を築くべく着実に日々歩みを進めており、広大な敷地にある施設を十分に活用し、学んだり体験した事は、学生時代、青春時代の素晴らしい思い出として、いつまでも心に残ることでしょう。

机上での学業だけでなくクラブ活動や校外学習も盛んであり、これら学校での活動は今後紫波総合高校に入学してくる後輩たちにも、夢と希望を与えてくれるものであってほしいものです。

昨今、岩手県出身の偉大な方々の活躍には目を見張るものがあります。

是非とも、紫波総合高校からもその方々の様な人が巣立っていただければ、この上なく喜ばしく思います。

「知を求め ところ豊かに たくましく」の考え方を身につけ、巣立った皆さんが、これからの未来を担い広い世界で活躍される姿を願っております。紫波総合高校創設以来の歴史の中、先輩方が、世に誇れる活躍をされている事がそれを物語っています。今後も先生方、PTA会員の皆様と共に、この輝かしい歴史と伝統に満ちた宝を継承して頂きたくお願いいたします。

しかしながら、学校教育においても社会の情勢と同じく課題の多い時代です。皆様方の深いご理解と、ご協力を頂かなくては立ち行きません。どうかお力添えを、宜しくお願い申し上げます。みんなが思う事や行動することで紫波総合高校の伝統は守られていくと考えています。今後の未来には、必ずより良き紫波総合高等学校になっていると思っています。

関係各位の皆様には感謝と敬意を表すと共に、生徒皆さんの今後益々の飛躍と発展をお祈りいたします。



大先輩からの言葉

「どうせやるなら楽しく」

校長 谷藤 節雄

卒業おめでとうございます。私も本校に赴任して2年目となりますが、卒業生の皆さんが成長しながら活躍していく姿に接し、多くのことを学びながら楽しく過ごさせていただきました。

また、今日までお子様を温かく励まし、限らない愛情を注いでくださいました、ご家族の皆さんに心から敬意を表します。

卒業生の皆さんの高校生活は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の関係で各種大会・発表会が中止となるなど、全国的なものとはいえ、このことは、保護者の皆さんや私達教職員も含め、誰もが高校時代に経験したことのない事態で、皆さんにとっての衝撃の大きさは想像できるものではないかもしれません。学校行事も制限せざるを得ない状況となりましたが、皆さんがそのことを受入れ、限られた条件の中で、常に前を向い

て取り組んでいる姿に「心の強さ、成長」を感じました。

これまで仲間たちと一緒に活動してきた、そのことが宝物で、高校生活の思い出に繋がってくればと願っています。

さて、前途洋々たる卒業生の皆さんが生きていくこれからの社会は、グローバル化の進展や人工知能AIの飛躍的な進化により、社会構造や雇用環境も急速に、かつ、大きく変革しつつあります。未来を予測することがますます困難になり、また、知識を身につけるだけでは、未来を生きていく力にはつながらない時代になってきています。そのような時代を生きていくことになる皆さんには、支えていくことになる皆さんには、「自ら積極的に情報を求め、自ら考え判断しながら、自分の言葉で発信する」ということを、常に心がけてほしいと思います。

また、今年度からは成人年齢が18歳に引き下げられ、18歳以上のみなさんの社会における権利と責任が大きく変わりました。前途洋々の未来に向けて、生まれながらにして保障されている「人権」を強く意識し、互いに尊重しあう態度が何より大切になっていくと考えます。

残された1・2年次の在校生と私達教職員は、これまでの総仕上げをしながら、来年度、新入生を迎え、さらに充実した学校生活となるよう、頑張っていく予定です。同窓会役員会でも話題となった大先輩の言葉、「どうせやるなら楽しく」という組織集団としての基本を貫いていきたいと思えます。

生徒達は、自分たちの頑張りを保護者や地域の皆さんに知ってもらうことを望んでいます。保護者の皆さんには、これからも各行事のPTA活動に気軽に（準備はすべて事務局が手配します）ご参加いただき、生徒の活躍をご覧いただけるように、「皆さんにも

楽しんでもらいたい」と思います。さらに、会員同士の交流を深める行事や部活動の応援、発表会等の観覧を通して、生徒の学校生活を支えていただければと考えます。来年度も、多くのPTA会員の皆様と各会場でお会いしたいと思います。2年間ありがとうございました。



鷺紫祭音楽部

母親委員長を務めて

伊藤 早苗

二年間母親委員長を務めさせていただきましたが、今振り返って思うことは、子ども達のために何ができたであろうか？子ども達は充実した生活を送れたであろうか？と疑問が残ります。皆さんのお子様はどうでしたでしょうか。我が子は体調を崩す以外は元気に登校しており、学校での生活も話してくれていたで、学校生活を楽しんでいたように思います。私も会議には出席するようにし、学校に足を運ぶ機会を増やし、先生



母親交流会

今年度活動に協力いただいた保護者の皆様、参加はできなくても見守っていただいた保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。皆様のご協力のもと母親委員長を無事終わらせていただくことができました。感謝申し上げます。ありがとうございます。

方との交流も深めてきました。母親委員長になり、勉強会や交流会等に積極的に参加したことで、他の地域の保護者の意見や、先生方の意見を聞くことができ、自分の勉強にもなりました。コロナ禍でもPTA会員の方々と子ども達と一緒にやって行事に取り組んでいる学校もありました。今まで行ってきた行事でも少しの工夫や配慮により大きく異なるものなる!!といった活動でした。できる内容を少しずつ工夫したり、改善したりすることで、これまで単に参加するだけだった活動から一歩前に進んで活動をより良いものにするのができたそうです。これはPTAの皆さんが協力して行ったことによる成果だと思えます。自分の子どもが在学している限りPTA活動も大切な保護者の役目だと思えます。在学中の保護者の方は是非PTA活動に参加してみてください。沢山の方と交流ができて楽しいですよ！

母親委員会活動報告

総務 千葉 志津

本校母親委員会では、PTA活動の年2回のあいさつ運動、文化祭（紫鷲祭）への参加、研修会などを企画しています。今年度もコロナの影響で実施できない活動もありましたが、あいさつ運動は実施することができ、保護者のみなさんと先生方に参加していただきました。

文化祭でのPTAの参加は今回見送られました。コロナ前に実施していた餅まきの代わりに、記念品としてオリジナルプリント最中を配布しました。美術部に書いてもらったイラストがとてもカワイイ出来だったと私個人は思っていますが、皆様いかがだったでしょうか。この最中は本校のエコロジー・フード系列で作られたラ・フランスのジャムが餡に練りこまれています。イラストは違いますが、ナックスのサービスカウンター付近、またはオガールの階段下付近で販売されています。どうぞ、ご興味ください。

また、母親委員会には校内行事だけでなく校外での講習会等も実施されています。今年度は例年通り、県の母親会員交流会と盛岡地区母親会員交流会が実施されました。

県の交流会は「第22回母親会員交流

会」と題し9月22日に実施されました。今年度は県内の母親委員もしくは事務局の先生方90名ほどの参加で、本校は母親委員長の伊藤さんと千葉の2名が参加しました。

講演会では「家庭内のコミュニケーションに活かすコーチング」と題してCoachingOffice代表の平野順子氏のお話を伺いました。

ティーチングは答えを教えることに対し、コーチングは相手の能力や自発性をコミュニケーションを通して引き出すため、自己肯定感が上がり自信に繋がるのだそうです。

携帯電話などが普及し、対面でのコミュニケーション不足から、昨今の若者は反応が薄く、何を考えているかわからないと思われてトラブルに繋がることも多くなっているようです。まずは親子の会話を大事にしたいと私個人も危機感を持ちました。そして、まずは受容と共感の姿勢で相手の思いに即してうなずきや相づちをしながらじっくりと聴くこと（傾聴）と存在や考え、行動を「ほめる」だけでなく「受け止める」「見守っている」という姿勢。相手の良いところを日常的にかく言葉にして伝えること（承認）を

ベースに会話するのだそうです。

日本人はどちらかというと、できないことに目が行ってしまいがちで弱点と克服のアプローチが多いことを伺い、身に覚えがありすぎて耳が痛かったです。

コロナ禍でマスク生活となり、相手の表情が読めなくなっている状況が続いている中で、長所、良い所、強みを言葉にして褒める、プラスの所をたくさん繰り返し返して伝えて下さい。それが難しくても、見たままの事実を伝えただけでも、相手は見えてくれると思います。そうです。

人間には無限の可能性があり、本人ができると思ったらそこから始められるので、答えはその人自身の中にある（あると信じる）。その人自身が自分の「答え」を見つけるサポートであり、「答えを見つけてあげる」のではない。

失敗を恐れて可能性に制限をかけてしまう親になりたくないと思いつつ、子どもとかかわり方には色々なアプローチがあつて、自分がうまく子どもたちに関われているか考える機会となりました。

講演会の他に、花泉高校PTA活動の実践報告も伺いました。今年は大雨警報で実施ができなかったそうですが、PTAでプランターを作成するそうで、本校でも農場の協力をいただければできそうな活動であるなど思いながら拝聴しました。

次に11月22日に盛岡南高校で開催さ

れた盛岡地区母親会員交流会に参加しました。

「乳がんの早期発見とその予防。お母さんの健康を考える」と題し、乳腺外科・いしだ外科胃腸科クリニック医院長 石田茂登男氏の講演でした。

乳がんは発症する年齢の幅が広いのだそうです。ぜひ、周りの方に、「乳がんは年齢制限はないから検診を受けてください」と広めてほしいとの先生の言葉が印象的でした。早期発見であれば高い割合で治るのに、遅れてしまえば命を失うこともあるので、普段から自分の体を触ってみて、少しでも気になる部分があったらすぐに病院へ行くことが大切とのことでした。

今年も、PTAの皆様には多大なるご協力とご理解をいただきながら活動を終えることができました。ありがとうございました。



鶯紫祭オリジナルモナカ

令和4年度 PTA事業報告

月 日	行 事 等	備 考
4月	9日(土) 入学式・PTA入会式	72名入学
	12日(火) PTA会計監査	監査・事務局
	15日(金) PTA理事会(第1回)	役員・理事14名参加
	28日(木) PTA総会(書面表決)、3年次PTA	PTA総会出席予定率12.6% 3年次PTA(概況、進路、奨学金、自動車学校等)
5月	11日(水) 盛岡地区高等学校PTA連絡協議会(サンセール盛岡)	会長・校長・事務局長
6月	3日(金) 岩手県高等学校PTA定期総会(サンセール盛岡)	会長、校長、事務局長
	30日(木) 第71回東北地区高等学校PTA連絡協議会盛岡大会(～7/1)(盛岡市民文化ホール)	会長、副会長、校長 その他係役員として4名参加
8月	紫波町夏祭り【中止】	
	19日(金) 第1回母親委員会	12名参加
9月	25日(木) 全国高P連石川大会～26日(金)	会長、校長、事務局長
	21日(水) あいさつ運動①	9名参加
	22日(木) 県高P連母親会員交流会(サンセール盛岡)	2名参加
10月	28日(水) PTA理事会(第2回)	役員・理事12名参加
	12日(水) PTA会報発行(第1号)	
	13日(木) 2年次PTA	概況、本年度の進路状況、修学旅行等
	21日(金) 県高P連会長研修会(サンセール盛岡)	会長
11月	22日(土) あいさつ運動②⇒PTAより生徒へオリジナル最中配布	3名参加
	11日(金) 県高P連事務局長研修会(サンセール盛岡)	事務局長
	17日(木) 1年次PTA	概況、進路希望、系列選択、修学旅行等
	22日(火) 盛岡地区母親委員会交流会(盛岡南)	事務局
	PTA研修会【中止】	※種々模索しながら新たな感染症の蔓延状況を見守っていたが、終息の見通しが立たないので中止とした
1月	27日(金) PTA理事会(第3回)	役員・理事8名参加
3月	2日(木) 卒業式 PTA会報発行(第2号)	

今年度の進路状況：進路指導部

宮城 陽子

【進学】

今年度本校の大学進学においては例年に比べ、一般入試による入学を希望する生徒が多かったようです。大学入試では学校推薦型選抜・総合型選抜・一般入試の3つの入試機会が準備されています。それぞれの入試によって対策の仕方は変わってきます。学校推薦型選抜では1年から学校生活・学習への前向きな取り組みが不可欠です。総合型選抜はアドミッションポリシーをもとに大学にあった生徒であるかどうかを確認するため丁寧に時間をかけて選考する大学が多いようです。また、一般入試は学力重視の試験となります。入試時期も年が明けてから実施する大学がほとんどで、粘り強い取り組みが不可欠です。どの試験においても志望校を早めに決め、準備を進めることが大切です。

専門学校の選択においては、オープンキャンパスに参加することをすすめています。そこで、取得可能な資格、資格の取得状況、取得のためのサポート体制、就職状況等について確認しておくことと志望校を決める材料になります。また、学費についても確認が必要です。確認の上、奨学金の申し込みが必要かどうか、検討しておくことではないでしょうか。今年度、専門学校進学を決めた生徒の中

には複数回オープンキャンパスに参加した生徒もいました。志望先の設備や学習内容、様子は、やはり自分の目で確かめるのが一番です。実施時期を調べ、保護者の方も一緒に学校説明会に参加することをすすめます。

【就職】

高校卒業後、就職を希望する生徒は、進学希望の生徒の増加に伴い、減少傾向にあります。その影響もあつてか、10月時点での盛岡管内高校の就職内定率は81・3%と、ここ10年間で2番目に高い数字となっております。求人数は製造業、宿泊業・飲食サービス業が増加しました。本校においては製造に関わる仕事、サービス業や医療や福祉に関わる仕事を希望する生徒が多く見られました。求人数は増えていますが、仕事によっては資格や経験がないとできない仕事もあります。また、知識や技能を学んだ生徒を望む企業もあります。また、社会は常に変化し、就職してからも学び続ける姿勢が求められます。学校生活において学ぶ姿勢を身につけることが、就職する上でも重要です。学校生活の様々な場面の中で、自分はどうな人間か、世の中にはどんな仕事があるのか、どのような仕事をして社会に貢献したいのかを考え、進路選択につなげてほしいです。

【令和5年3月卒業生進路先一覧 (R5.2.15現在)】

区分	人数	学校名・企業名
大学	3	東北学院大学 富士大学 文京学院大学
短大	1	東京交通短期大学
文科省管轄外	5	岩手県立産業技術短期大学校、いわて林業アカデミー、北上コンピュータアカデミー(3)
専門学校(医療系)	2	花巻高等看護専門学校(2)
専門学校	12	大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校、北日本医療福祉専門学校、専修大学北上福祉教育専門学校、盛岡医療福祉スポーツ専門学校(2)、盛岡外語観光&ブライダル専門学校、盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校、盛岡ペットワールド専門学校(3)支倉学園ファッション文化専門学校DOREME、仙台ウェディング&ブライダル専門学校
就職(管内)	28	(株)いわちく、(株)佐藤政行種苗、(株)三和ドレス、(株)トヨタレンタリース岩手、(株)ベルジョイス(6)、(株)三ツ星商会、JR盛岡鉄道サービス(株)、社会福祉法人幸星会特別養護老人ホームカーサ南盛岡、社会福祉法人紫波会(3)、白石食品工業(株)、日清医療食品(株)北東北支店、日本オイルターミナル(株)盛岡営業所、日本通運(株)盛岡支店、北映商事(株)(オートボックス)、みちのくコカ・コーラボトリング(株)、盛岡セイコー工業(株)(3)、(有)ケーシン、(有)パールドライ、ワタキューセイモア(株)盛岡営業所
就職(管外)	7	医療法人ハピネス、(株)小田島組(O2グループ)、(株)東北タチバナ、キオクシア岩手(株)(2)、社会福祉法人大谷会特別養護老人ホームアイリス花巻、社会福祉法人松園福祉会花巻あすかの杜
週職(県外)	9	(株)ASAP、(株)AHB、(株)サンデー、(株)東北ニチレイサービス、(株)ニチイ学館、(株)平山東京支店、第一貨物(株)、日立物流ダイレックス(株)、山崎製パン(株)

〈年次より〉

高校生活「成長」と「自律」

一年次主任 榎 文香

今年度の保護者の皆様からいただいたご支援にご協力に感謝申し上げます。

生徒の皆さんは未だ続くコロナ禍の中、四月の入学式に始まり、六月のスポーツ大会と十月の紫鷲祭を通して年次やクラスの間を結ぶ深めることができたのではないのでしょうか。また、年四回行われた定期考査や心身ともに鍛えることができた部活動、日々の清掃活動などに精力的に取り組むことにより、紫波総合高校一年次生として成長してきたと感じています。総合学科の授業である「産業社会と人間」と本校独自科目である「ソーシャルスキル基礎」など中学校ではない講義を受講することで、自分自身を見つめ向き合いながら理解することにも、改めて自分の進路希望を考える機会になったことだと思えます。一人ひとりの成長度合いは異なりますが、確実に皆さんは力をつけ成長してきました。

今後の学校生活では「質」を高めて積極的に取り組んでみましょう。

三月は登校日が四日しかなく、さらに午前授業となります。休みだからと、好きなことばかりして過ごしていると成長がないだけではなく、一年の成長も後退してしまいます。新年度（二年次）や将来に向けて、自らやらなければいけないことを考え、計画的に自発的に充実させた生活を送る機会となります。しかし、人の心は弱いもので、どうしても楽な方に考え行動しまいがちです。その弱い心を支えることができるのが、「目標を持つこと」であり、強く持つことで、達成感を感じることが出来ます。その様に「自律」して取り組んだ成果は、成功体験となり自信につながっていきます。失敗したことを失敗と考えるのではなく、次の機会に生かしていくことも大事です。この期間には是非多くの成功体験や失敗体験をし、自らの自信をつけ、新年度を迎えましょう。

この一年を振り返って

二年次主任 加藤 幸美

保護者の皆さまには日頃の教育活動に対し、御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。4月、系列ごとのクラス編成により新年度が始まりました。人文系列と福祉系列、自然系列とライフデザイン系列は同じクラスになっていきますが、人文・自然系列の授業は3階講義室を使用し、進学への土気が高まるような環境を整えました。それぞれの系列

ごとく一体感をもつて学習活動に励み、実習や資格取得などにも意欲的に取り組んで欲しいという願いも込めました。半年を過ぎた頃からクラス（系列）ごとの特性が見えてきたように感じています。

学習活動や行事はコロナ禍で行動制限がある中、実現できる方法を模索しました。夏季休業中にはオープンキャンパスへの参加や、インターンシップを実施しました。事前準備と実施、事後の振り返りという一連の流れを大切に考え、事前に自己紹介カードを企業へ送り、事後には、「まとめ」を作成して文化祭で展示発表を行いました。進路選択に活かして欲しいです。

12月、3年ぶりの修学旅行を実施しました。あらためて日本の歴史・文化への関心を高めることができました。また、周りへの気遣いや思いやりなど、日常生活ではあまり意識してこなかったことをよく考えて行動するように変容したと感じます。体調を崩す生徒がほとんどいなくて有意義なものとなりました。今後の人生に役立ててくれることを期待しています。

さて、間もなく最終学年を迎えます。すでに朝学習として新聞学習とSPR対策、進学の個別指導、進学課外、企業説明会など、進路実現に向けた準備を始めています。3月には企業見学と春季課外を計画しています。実力と自信を十分に蓄え、勝負のときに備えてほしいものです。今後とも御協力をお願いいたします。

先の見えない社会に巣立つ

三年次主任 熊谷 知暁

保護者の皆様 お子様のご卒業、誠にありがとうございます。高校3年間、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。特に最終学年となった今年度は、進路実現に向けた様々な活動の中で、何かと緊張や不安の多い状況だったお子様をしっかりと支えていただきました。重ねて感謝申し上げます。

この年次は、高校入学時から新型コロナウイルス感染症の流行の影響を真っ向から受けました。社会全体が「かつての日常」から「新しい生活様式」への転換を余儀なくされ、校内においては、大きな声で校歌を思いっきり歌うこともできないなど、様々な制約の中で過ごしました。学校行事のほとんどが中止、あるいは前回とは違った形での開催となり、前年度の経験が全く参考にならないこともしばしばありました。そんな中でも、「今できる精一杯」のことを考え、これまでとは違う形の新しい実践をしてきた年次であるとも言えます。

コロナ禍の影響がまだ続く先の見えない社会においては、自分が置かれている立場を理解し、もっと新しい、これまで通りとは違う「仕事の仕方」や、モノやコトへの新しい価値の創造が求められると思います。

高校3年間での経験が、今後の社会人生活の中で発揮されることを願っています。

令和4年度 学校評価アンケート集計(保護者)

《凡例》 A そのとおり B だいたいそのとおり C やや違う D 違う

回収率 66% [142/216 名]

【数値の単位は%。なお、小数点以下を四捨五入しているため、合計が 100%とにならない場合があります。】

() は昨年度

No	評価項目	年次	A	B	C	D	A B 計		C D 計	
1	(学校目標) よりよい学校づくりに向け、生徒と先生方が一体となって取り組んでいる。	1	23	65	7	7	88	90 (92)	14	10 (8)
		2	20	68	9	2	88		11	
		3	17	78	6	0	95		6	
2	(学習指導) 進学・就職目標の達成に向け、適切な教科指導(授業)が行われている。	1	23	72	2	5	95	94 (91)	7	6 (9)
		2	20	75	2	2	95		4	
		3	30	63	6	2	93		8	
3	(生活指導) 生活面や整容面にかかわる指導が徹底されており、効果を上げている。	1	16	70	9	7	86	85 (87)	16	17 (14)
		2	27	55	14	5	82		19	
		3	17	69	11	4	86		15	
4	(危機管理) いじめ等様々な問題行動の防止のための早期指導が学校全体でなされている。	1	28	60	7	7	88	87 (88)	14	14 (10)
		2	18	68	7	7	86		14	
		3	19	69	13	0	88		13	
5	(進路指導) 進路についての情報提供やガイダンスなどが十分に行われている。	1	21	72	7	2	93	91 (86)	9	10 (14)
		2	14	73	14	0	87		14	
		3	13	80	6	2	93		8	
6	(特別活動) 部活動や行事、ボランティア活動等が積極的に行われている。	1	21	65	12	5	86	86 (85)	17	15 (14)
		2	18	68	11	2	86		13	
		3	22	63	15	0	85		15	
7	(PTA連携) 学校は、家庭との意思疎通やPTAとの連携を図っている。	1	19	70	7	7	89	87 (86)	14	14 (14)
		2	9	77	11	2	86		13	
		3	15	70	15	0	85		15	
8	(情報発信) 学校は、必要な情報を発信し、保護者への説明責任を果たしている。	1	26	60	12	5	86	89 (84)	17	12 (14)
		2	23	68	7	2	91		9	
		3	22	67	9	2	89		11	
9	(PTA活動) 学校から発信される情報には目を通し、PTA等の活動にはできる限り参加している。	1	14	51	21	16	65	69 (65)	37	31 (34)
		2	5	66	25	5	71		30	
		3	13	59	20	7	72		27	
10	(満足度) 子どもが紫波総合高校で高校生活を送っていることに満足している。	1	33	58	9	2	91	91 (85)	11	12 (14)
		2	39	48	11	2	87		13	
		3	48	48	9	2	96		11	

《自由記述欄》 ※一部、同趣旨の記述については内容をまとめて示しています。

年次	記述内容
1	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策の徹底をお願いします。授業以外の場所での対策はなされているのでしょうか?学校ではどのような感染予防対策を実施しているのか?わからないので保護者にもわかるように文書などで教えて頂ければと思うときがあります。部活中は運動部なのでマスクをはずして活動しているとは思いますが、心配ではあります。前に濃厚接触者になったときがありました、子供にだけ連絡がありました、保護者にも直接連絡すべきだと思います。その後発熱があった場合医療機関に行くのは保護者なのでから。
	<p>(回答) コロナ対策につきましては、原則として県教委の指導の下、行っております。濃厚接触者についての連絡の不徹底について、ご迷惑をお掛けいたしました。現在は、生徒本人と保護者に直接連絡を差し上げております。お気づきの点がございましたら、お知らせいただければと思います。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・各種試験の情報や結果、部活の大会結果をメール又は文書で発信してほしい。今年度のお知らせが遅かった。
	<p>(回答) HPやメール、必要に応じて文書で、迅速に情報発信ができるようにしてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・以前よりはとても落ち着いた生徒が多いように感じます ・一部ですが、退部したくてもできない部活があるようです。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・事務方の入金確認を徹底してほしいです。
	<p>(回答) 入金タイミングによって反映されるまでの時間差が生じる場合があります。ご理解のほどお願いいたします。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に対し上から目線な話し方で話されてくる先生がおられます。改善されるべきでは?
	<ul style="list-style-type: none"> ・ある教科の先生の授業が何を話しているのか言葉が理解できず、授業の内容が分からないとの声が生徒の中で多々あるので、分かりやすい授業をお願いしたい。これでは、何のために高校に行っているのか…専門の教科の先生なら、やることをしっかりやって欲しい。 ・もっと人が集まる学校になるといいのと思います。 ・今年は文化祭が家族限定でも公開され長引くコロナ禍の中でも生徒達が普通の学習や部活といった学校生活を垣間見る事ができて良かった。まだまだ制約はあると思うが高校生活を充実させるために工夫して行事も行って欲しい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・女子制服もスラックスがあれば子供達の選択肢が広がって良いと思う
3	<p>(回答) 今年度から女子のスラックスも準備しておりますので、必要な場合は購入をお願いいたします。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで、ほぼ全ての行事がなくなり、3年生の子供達は何もできず卒業です。一生に一度しかない、一番楽しい思い出のはずの修学旅行も無く3年間が終ろうとしています。保護者も同じです!子供達さえ楽しんでくれれば…と願いつつも、体育祭や文化祭など、保護者も何もできず、このまま、学校ともお別れです。せめて、最後の卒業式だけは、3年生の保護者は参加で、我子の門出を祝いたいと思います。 ・ヘアカラー・パーマは良くないと思いますが、ツブロックは問題ないと思いますし、メイクも必要になってくるものなので、時期をみて就職の子達には練習の機会があっても良いと思います。 ・生徒の意見や考えをちゃんと聞いて欲しい。 ・先生の生徒に対する態度に問題あり。差別が酷すぎる。

貴重なご意見ありがとうございます。今後の学校運営の参考とさせていただきます。



鷲紫祭演劇部



韓国語の授業



インターンシップ



1年次ワークショップ



3年ライブお弁当販売



滋慶学園スクーリング交流会



1年次校外活動



自転車競技部新人戦



ライブ3年見学研修



三味線体験



保育講話(ライブ2年)



鷺紫祭1年次企画



2年次修学旅行



茶道部



かしわの里(3年エコ)



防災教育



郷土芸能紫波芸術祭



主権者教育(3年)

事務局だより

令和4年度も様々な場面でコロナによる影響が見られる一年となり、学校や保護者の皆様の職場でもコロナ感染を耳にすることがもはや日常となった感がありました。が、昨年度と比較すると行事などに関しては2年次で修学旅行が催されるなど徐々に再開の機運が出てきたように思われます。令和5年となり、新型コロナウイルスの拡大状況も落ち着きを見せてきた所で、改めて平穏な日常生活を送れることのありがたさを感じます。そのような制約の多い状況にあつて、生徒の学校生活を家庭から支えていただいた保護者の皆様、PTAの諸活動に参加していただきました会員の皆様に感謝申し上げます。ウイズコロナ、新しい生活様式が指向される中、PTA活動もより前向きでより生徒のためになるような活動を今後もしていけたらと思います。

PTA会報も大幅な誌面の刷新とはいきませんが、今後もより保護者の皆様の目に留まるような会報作りに取り組んで参りたいと思います。併せて、来年度も保護者の皆様からの本校の教育活動へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本校の様子をnote.comでも発信しております。是非ご覧ください。

<https://shw-hs.note.jp/>